

学校教育目標：一人一人が輝き、共に生きる高松っ子の育成

平成27年度
高松小学校だより

7月号

砂丘

平成27年7月1日

校長 山本 洋

＝ 夏休みまで3週間 7月 ＝

例年より遅い梅雨入りでしたが、16日の雨には驚かされました。ちょうど5限目が終わり、1年生が帰ろうとしていた矢先に、空は暗雲が立ちこめ、大きな雷鳴と共に大粒の雨が降り出しました。天気予報で午後から天候が崩れることは分かっていた、傘を持ってきた児童は多数いました。しかし、とても小さい1年生だけを帰すことができる状態ではありませんでした。しばらく様子を見るために教室に待機させましたが、雨雲レーダーを調べると一番激しく雨が降る赤い雲が高松上空にかかっており、しばらく大雨が降り続くこと分かりました。

その日の学校の予定は、1年生だけが5限で下校。高松地区は、坂が多く大雨になると側溝から水があふれたり、その水で道路が冠水したりすることがあるので、1年だけを帰すことは危険だと判断し、6限後全校で下校することにしました。(あとで新聞のニュースを見ると1時間あたり60mm、かほく市6月観測史上最も激しい雨だったそうです。)

その間、緊急メールをご覧になったたくさんの保護者のみなさんに迎えに来ていただきありがとうございました。梅雨明けの頃、集中豪雨に見まわれることがよくあります。学校では「雨の日の安全」について指導しております。ご家庭でも雨が降ると危険な場所が近くにかお子さんと話し合われると良いですね。

さて、1学期終了まで3週間となりました。夏休みに入った初日と二日目(21日と22日の午後)に通知表渡しを行います。先週の授業参観でのお子さんの様子など話題にしながら短い時間ですが充実した面談ができればと思います。どの子もがんばっています。良いところを見つけたくさん誉め合える通知表渡しになればと良いですね。そして帰宅後、家族みんなでお子さんのがんばりを誉め、次へのやる気と意欲を引き出していけるとよいですね。そうすれば、そのあとの長い夏休みも主体的に過ごしてくれるのではないのでしょうか。そんな成長を期待しています。

＝ 学校支援委員会 ＝

今年も「高松小学校学校支援委員会」が開かれました。「学校支援委員会」では、地域のいろいろな分野の代表の方に集まっていたいただき、助言やアドバイスをさせていただきます。

- ・多々見與平さん：高松地区町内会長代表
- ・水上幸夫さん：高松地区主任児童委員
- ・森和子さん：学校教育関係(元小学校長)
- ・一宮百合子さん：高松地区女性会長
- ・西田健一さん：スポーツクラブ指導者
- ・田中 智子さん：子ども会高松副支部長

小学校に対するご意見ご要望を委員のみなさまに相談して下さっても結構です。

***** 学級満足度調査 Q-Uアンケートの実施 *****

昨年より2年生以上で、学校生活意欲と学級満足度を計ることができるアンケートを実施しています。今年度から市が経費をまかなっています。学級経営のための有効な資料が得られ、いじめや不登校などの問題行動の予防と対策に効果があります。通知表渡しでは、一人ひとりに結果「よりよい学校生活と友達づくり」のアドバイスをお分けします、じっくり読んでいただければと思います。秋にも実施する予定です。